

低入札価格調査の実施概要

八戸港湾・空港整備事務所

業 務 名 令和6年度八戸港湾・空港整備事務所車両管理業務
調査実施事業者名 国内ロジスティクス株式会社

項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	車両管理員の賃金は、青森県の最低賃金時間額を上回っており、社内給与規定や労働諸法から鑑みても問題はなく妥当である。燃料費は、提携ガソリンスタンドと大口取引契約を取り交わしている。契約期間中の市場価格も低価格で推移すると考えている。 本業務は、すべて一括で請け負うことになるので、再委託にかかる費用は発生しない。機械等についても、使用している機器類で賄えることから、あらたな購入及びリース契約は必要ないと考えており、機器類費用の計上も不要としている。
2. 当該契約の履行体制	・車両管理責任者 1名 ・車両管理責任者代理 1名 ・車両管理員 3名（本事務所2名、建設管理官室1名） ・代務要員 3名 災害発生時等の緊急参集について、本社固定電話にかかってきた電話は複数の社員に転送される設定がなされており、確実に連絡が繋がる体制を構築している。
3. 当該契約期間中における他の請負契約状況	東北地方整備局港湾空港管内（本局、青森港湾事務所、秋田港湾事務所等）のほか、複数官公庁の車両運行管理関係業務の入札に参加し落札候補予定者となっている。
4. 手持機械等の状況	該当なし
5. 過去において国及び地方公共団体等から受注・履行した契約件名等	・業務名 車両管理業務（四日市港） 発注者 中部地方整備局 四日市港湾事務所 ・業務名 自動車運行管理業務請負契約 発注者 第六管区海上保安本部 ・業務名 自動車管理業務請負 発注者 中部運輸局 ・業務名 自動車管理業務請負 発注者 経済産業省 四国経済産業局 ・業務名 自動車管理業務請負 発注者 青森刑務所 など
6. 経営内容	決算報告書の内容から、売上高営業利益率は昨期より減少しているものの、標準的な目安の範囲に収まっている。自己資本比率は運送業・郵便業の平均を上回っており、流動比率も十分あり、企業経営上の短期的な支払能力は十分にあると推察されるため、倒産リスクは低いと考えられる。

項 目	内 容
7. 1 から 6 までの事情 聴取した結果についての調査検討	① 直接人件費 ・車両管理責任者（正社員）の給与は、会社の営業利益から支給しているため、入札価格内訳明細書に計上していない。 ・車両管理員は有期契約であるため、経験年数に応じた賃金の見直しは考えていない。労使交渉があった場合は見直すことも考えられる。 ・代務員 3 名の拠点は、久慈市 1 名、宮城県内 2 名となるが、八戸市近郊居住者の採用活動を継続していく。 ② 直接経費について ・油脂類費は、オイル交換回数を年間 4 回で計上している。予備費として他の項目への流用可能と考えている。 ③ 諸経費について ・社会保険料は、報酬額に見合った事業主負担相当額が計上されている。 ・管理諸費の交通費は、車両管理責任者が事務所担当職員と月 1 回行う打ち合わせに必要な交通費を計上している。 ④ 国交省以外の者が発注する車両管理業務の経費明細について ・他の官公庁と契約済業務の経費内訳を比較したところ、車両管理責任者の給与は積算内訳に計上していないこと、車両管理員の賃金も地域毎の変動はあるが最低賃金時間額を上回っていることを確認した。
8. 信用状況	入札日以前過去 2 年間において、指名停止や競争参加資格登録の消除等に該当していないことから「問題なし」と判断する。 なお、令和 5 年度に発生した物損事故に対する報告書類提出の遅れについて、総務課長から厳重注意した。
9. その他の必要な事項	特になし。